※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ２０１ |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | (学)日本史演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「日本史探究」（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 「最新　日本史図表」（第一学習社）<br>「４ステージ演習ノート　日本史」（数研出版） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１・２年次に学んだ歴史総合・日本史探究をベースに、演習を通じて日本の歴史について学びを深めていきます。
・個々の事例についての知識はもちろん大切ですが、そこに留まっていては単純暗記になってしまいます。歴史には「流れ」があり、時代の特徴、因果関係、政治・経済・社会・文化相互の結びつきを考えることで、生き生きとした歴史の像が浮かんでくるでしょう。そういう意識を持って学んでほしいと思います。
・歴史学習を受け身の学習に終わらせず、主体的・能動的な学習を目指してください。授業への積極的な参加だけでなく、計画的に自学自習に取り組んでください。自分の興味関心に沿ったテーマで学習し、発表する機会も設けたいと考えています。
・教科書は、学習の基盤です。予習・復習にも、どんどん活用してください。それを補い、学習を充実させるのが「最新日本史図表」です。そして、「４ステージ演習ノート　日本史」で演習を行うことで、日本史の知識定着を図ることができます。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(1) 日本の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解させるとともに、諸資料から日本の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2) 日本の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(3) 日本の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を身につけるとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・日本の歴史の展開に関わる諸事象について，問題演習を通じて，政治・経済・社会や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解させる。<br>・諸資料から，問題演習を通じて，日本の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。 | ・問題演習を通じて，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身につけさせる。 | ・日本の歴史の展開に関わる諸事象について，問題演習を通じて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を育てる。<br>・問題演習を通じて，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めさせる。 |
| | ・定期考査<br>・小テスト<br>・板書ノート、プリント | ・定期考査<br>・小テスト<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・自学自習課題<br>・発表内容<br>・振り返り |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 日本文化のあけぼの | ・旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解させる。<br>・自然環境と人間の生活の関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現させる。<br>・黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現させる。 | ａ：旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している。<br>ｂ：自然環境と人間の生活の関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。また、黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>ｃ：旧石器時代・縄文時代・弥生時代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | ヤマト政権の成立と古墳文化 | ・国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解させる。<br>・中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，小国の形成と連合，古代の国家の形成過程について，多面的・多角的に考察し，表現させる。 | ａ：国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。<br>ｂ：中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して，小国の形成と連合，古代の国家の形成過程について，多面的・多角的に考察し，表現している。加えて、ヤマト政権の展開や，渡来人によって伝えられた文化に着目して，古墳時代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>ｃ：ヤマト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | 定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 律令国家の形成 | ・律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解させる。<br>・中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，古代の国家の形成過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | a：律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。<br>b：中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，古代の国家の形成過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを、根拠を示して表現している。<br>律令国家形成期の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：律令政治の導入と，それにともなう社会の変化について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | 古代の国家・社会の変容 | ・貴族政治の展開，平安期の文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解させる。<br>・地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | a：貴族政治の展開，平安期の文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解している。<br>b：地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：平安時代の国家・社会の変容について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | 荘園公領制の成立と院政 | ・貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の転換を理解させる。<br>・権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現させる。<br>・時代の転換に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現させる。 | a：貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の転換を理解している。<br>b：権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現している。<br>・時代の転換に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：貴族政治の変容や武家政権の成立，当該期の世界との関わりについて，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 中世の国家・社会の展開 | ・武家政権の成立と展開，産業の発達，宗教や文化の展開などを基に，武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解させる。<br>・公武関係の変化，宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | a：武家政権の成立と展開，産業の発達，宗教や文化の展開などを基に，武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解している。<br>b：公武関係の変化，宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：武家政権の成立と展開，鎌倉時代の産業・文化の発展，公武関係の変化，ユーラシアとの交流などについて，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | 中世の国家・社会の変容 | ・武家政権の変容，日明貿易の展開と琉球王国の成立，村落や都市の自立，多様な文化の形成や融合などを基に，地域権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解させる。<br>・社会や経済の変化とその影響，東アジアの国際情勢の変化とその影響，地域の多様性，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：武家政権の変容，日明貿易の展開と琉球王国の成立，村落や都市の自立，多様な文化の形成や融合などを基に，地域権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解している。<br>ｂ：社会や経済の変化とその影響，東アジアの国際情勢の変化とその影響，地域の多様性，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：中世の国家や社会の変容に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 東アジアの世界の変容と天下統一 | ・織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解させる。<br>・村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し，表現させる。<br>・時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現させる。 | ａ：織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解している。<br>ｂ：村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し，表現している。<br>時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>ｃ：織豊政権の成立前後からの歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | 幕藩体制の成立と展開 | ・法や制度による支配秩序の形成と身分制，貿易の統制と対外関係，技術の向上と開発の進展，学問・文化の発展などを基に，幕藩体制の確立，近世の社会と文化の特色を理解させる。<br>・織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化，交通 ・ 流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係，社会・経済の仕組みの変化などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：法や制度による支配秩序の形成と身分制，貿易の統制と対外関係，技術の向上と開発の進展，学問・文化の発展などを基に，幕藩体制の確立，産業の発達，近世の社会と文化の特色を理解している。<br>ｂ：織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化，交通 ・ 流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係，社会・経済の仕組みの変化，などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：近世の国家・社会の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 近世の国家・社会の変容 | ・産業の発達，飢饉や一揆の発生，幕府政治の動揺と諸藩の動向，学問・思想の展開，庶民の生活と文化などを基に，幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解させる。<br>・社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：産業の発達，飢饉や一揆の発生，幕府政治の動揺と諸藩の動向，学問・思想の展開，庶民の生活と文化などを基に，幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解している。<br>ｂ：社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：近世の国家・社会の変容に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| ３学期 | 開国から倒幕へ | ・対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の時代の転換を理解させる。<br>・欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現させる。<br>・時代の転換に着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現させる。 | ａ：対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の時代の転換を理解している。<br>ｂ：欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現している。<br>時代の転換に着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>ｃ：幕末の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとととともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 明治維新 | ・明治維新，自由民権運動を基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解させる。<br>・文明開化の風潮を理解させる。<br>・欧米の思想・文化の影響，産業の発達の背景と影響，地域社会における労働や生活の変化などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：明治維新，自由民権運動を基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。<br>文明開化の風潮を理解している。<br>ｂ：欧米の思想・文化の影響，産業の発達の背景と影響，地域社会における労働や生活の変化などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：明治維新の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | 近代国家の形成 | ・大日本帝国憲法の制定，条約改正，日清・日露戦争などを基に，立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解させる。<br>・産業革命の展開，交通の整備と産業構造の変容，交通の整備と産業構造の変容，学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，産業の発展の経緯と近代の文化の特色を理解させる。<br>・アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。<br>・欧米の思想・文化の影響，産業の発達の背景と影響，地域社会における労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：大日本帝国憲法の制定，条約改正，日清・日露戦争などを基に，立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。<br>産業革命の展開，交通の整備と産業構造の変容，交通の整備と産業構造の変容，学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，産業の発展の経緯と近代の文化の特色を理解している。<br>ｂ：アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>欧米の思想・文化の影響，産業の発達の背景と影響，地域社会における労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：近代国家形成の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 両大戦間の日本 | ・第一次世界大戦，社会運動の動向，政党政治などを基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解させる。<br>・学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，近代の文化の特色，大衆社会の形成を理解させる。<br>・恐慌と国際関係などを基に，第二次世界大戦に至る過程を理解させる。<br>・アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立について，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。<br>・地域社会における労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：第一次世界大戦，社会運動の動向，政党政治などを基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。<br>学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，近代の文化の特色，大衆社会の形成を理解している。<br>恐慌と国際関係などを基に，第二次世界大戦に至る過程を理解している。<br>ｂ：アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立について，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>地域社会における労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：両大戦間の日本に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | 十五年戦争と日本 | ・軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解させる。<br>・国際社会やアジア近隣諸国との関係，政治・経済体制の変化，戦争の推移と国民生活への影響などに着目して，主題を設定し，第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解している。<br>・国際社会やアジア近隣諸国との関係，政治・経済体制の変化，戦争の推移と国民生活への影響などに着目して，主題を設定し，第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：十五年戦争と日本に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 戦後日本の形成 | ・占領政策と諸改革，日本国憲法の成立，平和条約と独立の回復，戦後の経済復興，アジア諸国との関係，高度経済成長，社会・経済・情報の国際化などを基に，我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解させる。<br>・第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違，冷戦の影響，国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開，日本経済の発展，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：占領政策と諸改革，日本国憲法の成立，平和条約と独立の回復，戦後の経済復興，アジア諸国との関係，高度経済成長，社会・経済・情報の国際化などを基に，我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解している。<br>ｂ：第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違，冷戦の影響，国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開，日本経済の発展，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：戦後日本の形成に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |
| | グローバル化のなかの現代日本 | ・社会・経済・情報の国際化などを基に，政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解させる。<br>・冷戦の影響，グローバル化の進展の影響，国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，政治の展開，日本経済の発展，国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。 | ａ：社会・経済・情報の国際化などを基に，政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解している。<br>ｂ：冷戦の影響，グローバル化の進展の影響，国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，政治の展開，日本経済の発展，国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>ｃ：グローバル化のなかの現代日本に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される主権者としての自覚，日本の歴史や他国とその文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | ・定期考査<br>・小テスト | ・定期考査<br>・考察内容 | ・活動参加状況<br>・発表内容<br>・自学自習課題 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度